

年代順業績目録

(1945~1984)

倉 沢 秀 夫

List of Publication in Chronological Order

(1945~1984)

Hideo KURASAWA

- 1945：室蘭における数種フジツボの孵生及び附着の時期に関する研究。北海道帝国大学理学部 動物学教室 第一講座 研究業績抄報。1, 15~16.
- 1948：水面生産力調査（I）諏訪湖における生産力の研究。諏訪湖生物目録。水産研究会報。1, 57~64。（共、白石芳一）。
- 1949：内水面生産力に関する試験調査報告。湖沼の物質循環及び物象要因と生産力との関係。水産研究会報 2, 45~46。（共、宝月欣二、北沢石三、白石芳一）。
- 1950：内水面の生産力と外囲条件及び物質循環との関係。水産研究会報。3, 58~82。（共、宝月欣二、北沢右三、白石芳一）。
- 1950：カタヤマガイ（宮入貝）撲滅に関する生態学的研究。資源科学研究所短報。1~6。（共、岡田彌一郎、北沢右三）。
- 1950：日本におけるタニシの研究。水産動物の研究。1, 141~166。（共、岡田彌一郎）。
- 1950：諏訪湖六斗川河口附近における沿岸底生動物の垂直分布周年変化に就いて。資源科学研究所彙報。15, 28~40。
- 1951：フジツボ (*Balanus cariosus*) の幼生 (Nauplius) の直流電流に対する抵抗試験。資源科学研究所彙報。19~21, 68~70。
- 1951：Notes on the geographical distribution of Viviparidae. Bulletin of the Biogeographical society of Japan. 15, 30~32。（共、Y. Okada）。
- 1951：諏訪湖底生動物の周年変化。動物学雑誌。60, (1・2), 43。
- 1951：Studies on the biological production of Lake Suwa. I. Standing crop of herbivorous zoobenthos. Miscellaneous Report of Research Institute for Natural Resources. 24, 1~15。（共、Y. Kitazawa）
- 1952：内水面の生産及び物質循環に関する基礎的研究（1）。水産研究会報。4, 41~127。（共、宝月欣二、北沢右三、白石芳一、市村俊英）。
- 1952：Studies on the biological production of Lake Suwa. II. An ecological study on the microstratification of zoobenthos in the mud. Miscellaneous Report of Research Institute for Natural Resources, 25, 1~13。（共、Y. Kitazawa）。
- 1952：Studies on the biological production of Lake Suwa. III. The horizontal stratification of zoobenthos. Miscellaneous Report of Research Institute for Natural Resources. 27, 1~6。（共、Y. Kitazawa）。
- 1952：Studies on the biological production of Lake Suwa. IV. The stratification the seasonal succession and the standing crop of zooplankton (1)。Miscellaneous Report of Research Institute for Natural Resources. 27, 29~39。（共、Y. Kitazawa, Y. Shiraishi）。

- 1952 : Studies on the biological production of Lake Suwa. IV. The stratification the seasonal succession and the standing crop of zooplankton (2) . Miscellaneous Report of Research Institute for natural Resources. 28, 98~106. (共, Y. Kitazawa, Y. Shiraishi).
- 1952 : 尾瀬ヶ原の動物生態学的研究。(中間報告). 尾瀬原総合学術調査団研究報告. 52~65. (共, 北沢右三, 高田武夫).
- 1953 : Japan Science Review, Medical Science, Bibliography. Ministry of Education Japan, Gihodo 263頁 (編共, T. Tozuka, 14 Others.).
- 1953 : 日本資源文献目録. (1880~1950). I. 総理府資源調査会. 983頁. (編共, 資源科学研究所研究員).
- 1953 : 日本資源文献目録. (1880~1950). III. 総理府資源調査会. 579頁. (編共, 資源科学研究所研究員).
- 1954 : Studies on the biological production of Lake Suwa. VII. The stratification and the seasonal succession of phytoplankton (1) . Miscellaneous Report of Research Institute for Natural Resources. 33, 24~32. (共, Y. Shiraishi).
- 1954 : 尾瀬ヶ原地方の動物生態学的研究. 尾瀬ヶ原総合学術調査研究報告. 625~680. (共, 北沢石三, 高田武夫).
- 1955 : Studies on the biological production of Lake Suwa. VII. The stratification and the seasonal succession of phytoplankton (2) . Miscellaneous Report of Research Institute for Natural Resources. 37, 49~57. (共, Y. Shiraishi).
- 1955 : 水田における Plankton の消長. 日本生物地理学会報, 16~19, 482~432.
- 1955 : 日本資源文献目録. (1880~1950). II. 総理府資源調査会. 992頁. (編共, 資源科学研究所研究員).
- 1955 : 日本資源文献目録. (1880~1950). IV. 総理府資源調査会. 577頁. (編共, 資源科学研究所研究員).
- 1956 : 水田における Plankton 及び Zoobenthos の組成並びに Standing Crop の季節変化 (1). 資源科学研究所彙報, 41・42, 86~98.
- 1956 : 下北半島泥炭地の植物生態学的研究. (予報). 資源科学研究所彙報, 40, 81~95. (共, 坂本充).
- 1957 : The phytoplankton zooplankton relationships in two paddy fields in Central Japan. Journal of Faculty of Science, Hokkaido University. ser. VI. Zoology 13, 181~187.
- 1957 : 諏訪湖沿岸部における二種軟体動物の生産力. 日本生態学会誌, 7, (4), 160~165.
- 1957 : 諏訪湖動物プランクトンの生産力. I. ワムシ類の生産力. 動物学雑誌, 66, (2・3), 140. (共, 北沢右三).
- 1957 : 諏訪湖底生動物の生産力. III. イトミミズ個体群の生産力. 動物学雑誌, 66, (2・3), 140. (共, 北沢右三).
- 1957 : 水田における Plankton 及び Zoobenthos の組成並びに Standing Crop の季節変化 (2). 資源科学研究所彙報, 45, 73~84.
- 1957 : 下北半島泥炭地植物の生態学的研究. 資源科学研究所彙報, 43・44, 30~53. (共, 坂本 充).

- 1957：日本資源文献目録。(1880～1950)。索引。科学技術庁資源局。176頁。(編共、資源科学研究所研究員)。
- 1958：東京都防火用水池における生物生産の研究。I。植物プランクトンの成層構造及び季節遷移。日本生態学会誌。8, (3), 129～136。
- 1958：東京都防火用水池における生物生産の研究。II。動物プランクトンの成層構造及び季節遷移。動物学雑誌。67, (4), 116～125。
- 1958：東京都防火用水池における生物生産の研究。III。Phytoplankton の Standing Crop の季節遷移。日本生態学会誌。8, (4), 143～149。
- 1958：東京都防火用水池における生物生産の研究。IV。動物プランクトンの現存量の季節変化。動物学雑誌。67, (11), 334～341。
- 1958：東京都防火用水池における生物生産の研究。VI。新生沈澱物量の季節変化。陸水学雑誌。19, (3), 102～117。
- 1958：東京都防火用水池における生物生産の研究。VII。水中光度の垂直分布及び透明度の季節変化。資源科学研究所彙報。48, 9～18。
- 1958：東京都防火用水池における生物生産の研究。VIII。炭酸同化作用量の垂直分布周年変化。資源科学研究所彙報。48, 18～28。
- 1958：東京都防火用水池における生物生産の研究。IX。水温の垂直分布季節変化及び第一次生産との関係。水温の研究。2, (2), 60～72。
- 1958：防火用水池における Plankton の Standing Crop の季節遷移。動物学雑誌。67, (1・2), 55。
- 1958：左京沼の湖沼学的研究。資源科学研究所彙報。46・47, 131～156。(共、左京沼研究グループ)。
- 1958：内水面生産力の研究。動物学会生態学シンポジウム(生産力)。6～7。
- 1959：東京都防火用水池における生物生産の研究。V。Phytoplankton の Productivity の季節変化(1)。日本生態学会誌。9, (1), 45～51。
- 1959：東京都防火用水池における生物生産の研究。V。Phytoplankton の Productivity の季節変化(2)。日本生態学会誌。9, (2), 80～89。
- 1959：東京都防火用水池における生物生産の研究。X。溶存酸素量、溶存全炭酸量の垂直分布季節変化。水温の研究。3, (3), 117～133。
- 1959：東京都防火用水池における生物生産の研究。XI。溶存無機塩類量、有機物量並びに Bacteria 数の季節変化とそれらの相互関係。陸水学雑誌。20, (1), 27～48。
- 1959：東京都防火用水池における生物生産の研究。XII。池側壁面への附着藻類量の季節変化。資源科学研究所彙報。51, 13～19。
- 1959：大隅半島南部の植物生態学的研究。資源科学研究所彙報。49, 19～36。(共、北沢右三、北村 允、手塚泰彦、坂本 充、吉野みどり)。
- 1960：大隅半島南部の地中動物の生態学的研究。資源科学研究所彙報。52・53, 57～67。(共、北沢右三、中村方子)。
- 1960：内水面生産力の研究。一特に諏訪湖並びに人工池の plankton を中心にして一。西ヶ原同窓会報。17, 5～12。
- 1960：千葉県印旛沼、群馬県丸沼、菅沼、福島県沼沢沼の水質調査資料。資源科学研究所。資源水、資料 11, 1～81。(共、手塚泰彦、小堀和夫、本谷勲、青山莞爾、沖野外輝夫)。

- 1960：江戸川，隅田川，中川の水質汚濁現地調査資料。1959年11月～1960年4月。資源科学研究所。資源水。資料8，1～49。（共，三井嘉都夫，本谷勲，小堀和夫，戸谷康義，手塚泰彦）。
- 1961：東京都防火用水池における生物生産の研究。Ⅷ。植物及び動物の現存量の季節変化。資源科学研究所彙報。54・55，15～25。
- 1961：大型水草の繁茂する池と，ない池におけるプランクトン量の相異について。動物学雑誌。70，（1・2），62。（共，疋田静郎）。
- 1961：江戸川，隅田川，中川の水質汚濁現地調査資料。1960年5月～1960年10月。資源科学研究所。資源水。資料13，1～174。（共，三井嘉都夫，本谷勲，小堀和夫，戸谷康義，手塚泰彦）。
- 1961：江戸川，隅田川，中川の水質汚濁現地調査資料。1960年11月～1961年3月。資源科学研究所。資源水。資料16，1～70。（共，三井嘉都夫，本谷勲，小堀和夫，戸谷康義，手塚泰彦）。
- 1961：江戸川，隅田川，中川の水質汚濁現地調査資料。1961年4月～1961年8月。資源科学研究所。資源水。資料16，1～103。（共，三井嘉都夫，本谷勲，小堀和夫，戸谷康義，手塚泰彦）。
- 1961：高隈山と霧島山の原生林における地中動物の生態学的研究。資源科学研究所彙報。54・55，110～120。（共，北沢右三，中村方子，近藤正樹）。
- 1962：諏訪湖および流入，流出河川のプランクトン（予報）。水質汚濁研究。2，133～144。（共，手塚泰彦，青山莞爾）。
- 1962：印旛沼白井地区におけるプランクトンおよび大型水生植物の生産量（1）。資源科学研究所彙報。58・59，21～26。（共，手塚泰彦，小堀和夫，青山莞爾）。
- 1962：左京沼の夏季生物現存量と環境条件。動物学雑誌。71，（11・12），362。
- 1962：諏訪湖および流入，流出河川のプランクトン組成と汚濁について。水質汚濁防止に関する研究経過報告書。I。資源科学研究所。369～270。（共，手塚泰彦）。
- 1962：河川浅海における汚濁の進行機構に関する研究。江戸川，隅田川，中川，沼川の現地調査研究。水質汚濁防止に関する研究経過報告書。I。資源科学研究所。267～368。（共，三井嘉都夫，本谷勲，小堀和夫，戸谷康義，手塚泰彦）。
- 1962：水質関係文献目録。I。上水道および下水道その他。資源科学研究所。資源水。資料20，206頁。（編）。
- 1963：印旛沼白井地区におけるプランクトンおよび大型水生植物の生産量（2）。資源科学研究所彙報。60，76～87。（共，手塚泰彦，小堀和夫，青山莞爾）。
- 1963：左京沼，荒沼および片倉沼における夏季の生物現存量（1）。資源科学研究所彙報。60，115～123。（共，疋田静郎，青山莞爾）。
- 1963：左京沼，荒沼および片倉沼における夏季の生物現存量（2）。資源科学研究所彙報。61，61～70。（共，疋田静郎，青山莞爾）。
- 1963：丸沼，菅沼及び沼沢沼について。高標高にある湖沼の水温，水質及び生物魚族等に関する調査報告。水温調査会。2・3，1～197。（共，白石芳一，青山莞爾，手塚泰彦，本谷勲，小堀和夫，沖野外輝夫）。
- 1963：工場廃水が多摩川に及ぼす影響（汚濁化，自浄作用調査）。資源科学研究所多摩川調

- 査報告. 1~18. (共, 半谷高久, 三井嘉都夫, 本谷勲, 戸谷康義, 神谷知子, 北村晴男, 沖野外輝夫, 大槻晃, 家田しげみ).
- 1963: 河川浅海における汚濁の進行機構に関する研究. 江戸川, 隅田川, 中川, 沼川の現地調査研究. 水質汚濁防止に関する研究経過報告書. II. 資源科学研究所. 127~366. (共, 三井嘉都夫, 本谷勲, 小堀和夫, 戸谷康義, 手塚泰彦).
- 1964: 渡良瀬川水域の水質に関する調査. 利根川水系特定調査報告書. 資源科学研究所. 1~54. (共, 本谷勲, 本間慎, 沖野外輝夫, 三井嘉都夫, 戸谷康義, 青山莞爾).
- 1964: 夏季における諏訪湖および流入, 流出河川のプランクトンの比較. 水質汚濁研究. 3, 38~49. (共, 青山莞爾).
- 1964: 北八ヶ岳白駒の池の夏季のプランクトン現存量. 動物学雑誌. 72, (11・12), 367. (共, 青山莞爾).
- 1964: 北八ヶ岳白駒の池における夏季のプランクトン現存量. 資源科学研究所彙報. 63, 9~16. (共, 青山莞爾).
- 1964: 水質関係文献目録. 資源科学研究所. 資源水, 資料 23, 14頁. (編).
- 1965: 利根川水系水産動物調査報告. 水棲生物環境調査. 利根川河口堰調査報告. 資源科学研究所. 2, 1~200. (共, 三井嘉都夫, 戸谷康義, 沖野外輝夫, 手塚泰彦, 本谷勲, 青山莞爾, 武田章男, 井上奉生, 林秀剛).
- 1966: 日光丸沼の生態学的研究. I. 水質とプランクトンの生産量(1). 資源科学研究所彙報. 66, 47~57. (共, 青山莞爾, 手塚泰彦, 本谷勲, 小堀和夫, 沖野外輝夫).
- 1966: 日光丸沼の生態学的研究. I. 水質とプランクトンの生産量(2). 資源科学研究所彙報. 67, 45~53. (共, 青山莞爾, 手塚泰彦, 本谷勲, 小堀和夫, 沖野外輝夫).
- 1966: 沼沢沼の生態学的研究. I. 水質とプランクトンの生産量(1). 資源科学研究所彙報. 66, 34~46. (共, 青山莞爾, 手塚泰彦, 本谷勲, 小堀和夫, 沖野外輝夫).
- 1966: 沼沢沼の生態学的研究. I. 水質とプランクトンの生産量(2). 資源科学研究所彙報. 67, 36~44. (共, 青山莞爾, 手塚泰彦, 本谷勲, 小堀和夫, 沖野外輝夫).
- 1966: 利根川のヤマトジミの現存量とその測定法. 動物学雑誌. 75, (1・2), 359. (共, 青山莞爾, 沖野外輝夫).
- 1966: List of literature on the methodology of measuring productivity of aquatic organisms and their environmental factors. Secondary Production. National PF Sectional Committee of IBP of Japan. 8~44. (編共, M. Tsuda).
- 1967: 日光菅沼の生態学的研究. I. 水質とプランクトンの生産量(1). 資源科学研究所彙報. 68, 62~77. (共, 青山莞爾, 白石芳一, 手塚泰彦, 本谷勲, 小堀和夫, 沖野外輝夫).
- 1967: 日光菅沼の生態学的研究. I. 水質とプランクトンの生産量(2). 資源科学研究所彙報. 69, 76~86. (共, 青山莞爾, 白石芳一, 手塚泰彦, 本谷勲, 小堀和夫, 沖野外輝夫).
- 1967: 諏訪湖ならびに流入河川の水質とプランクトンの経年変化. JIBP-PF 陸水生物ならびに陸水生物群集の保護の方法に関する研究. 1, 7~8. (共, 青山莞爾).
- 1967: 利根川の陸水学的調査解析. 一底生動物および濁水一. 利根川河口堰建設事業に伴う水産生物に及ぼす影響予測解析調査. 資源科学研究所. 1, 1~33. (共, 三井嘉都

- 夫, 青山莞爾, 井上奉生, 沖野外輝夫).
- 1967: List of literature studied by Japanese investigator on the production of aquatic organisms and their environmental factors. II. Secondary production. Zooplankton. National PF Sectional Committee of IBP of Japan. 11~18. (編共, T. Mizuno).
- 1968: 諏訪湖ならびに流入河川の水質汚濁と生物群集の遷移. JIBP-PF 陸水生物ならびに陸水生物群集の保護の方法に関する研究. 2, 34~37. (共, 青山莞爾, 沖野外輝夫).
- 1968: 江戸川の水産環境調査. 第1編. 江戸川水産関係実態調査報告書. 資源科学研究所. 1~24. (共, 沖野外輝夫, 青山莞爾, 中本信忠, 長谷川力, 服田春子).
- 1968: 利根川の陸水学的調査解析. 一底生動物および濁水一. 利根川河口堰建設事業に伴う水産生物に及ぼす影響予測解析調査. 資源科学研究所. 2, 1~43. (共, 三井嘉都夫, 青山莞爾, 井上奉生, 沖野外輝夫).
- 1968: 陸水生物群集の生産力測定法. 第II部. 二次生産. JIBP-PF 分科委員会, 生物生産力測定法論グループ. 1~88. (共, 水野寿彦, 小島貞雄, 星猛夫, 津田松苗).
- 1968: 国際十進分類法 UDC 分類表. 日本ドクメンテーション協会. 293頁. (編共, 津村利光・他27名).
- 1969: Materials from ecological study on Lake Suwa. Miscellaneous Report of Research Institute for Natural Resources. 71, 40~60. (共, T. Okino, H. Yamagishi, H. Fukuhara, H. Hayashi, Y. Watanabe, K. Aoyama).
- 1969: 諏訪湖におけるプランクトンの水平垂直分布と現存量の季節変化. JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究. 1, 31~44.
- 1969: 過去60年間における諏訪湖の水質と湖沼生物変遷の大略. JIBP-PF 陸水生物群集の保護の方法に関する研究. 3, 24~30. (共, 青山莞爾).
- 1969: 諏訪湖の生物生産に関する研究. 一ある水柱内での観測結果. JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究. 1, 5~30. (共, 沖野外輝夫, 青山莞爾, 林秀剛, 渡辺義人, 山岸宏).
- 1969: 陸水生物群集生産力測定法. 動物プランクトン. 講談社. JIBP-PF 生物生産力方法論グループ. 69~103. (共, 水野寿彦, 小島貞男, 星 猛夫).
- 1970: 諏訪湖の水質並びに浮遊微小生物群の季節変化と水平分布, 昼夜変化の共同調査資料. JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究. 2, 1~24. (共, 諏訪湖研究グループ).
- 1970: 諏訪湖におけるプランクトンおよび底生動物の季節変化と水平分布. JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究. 2, 41~64. (共, 青山莞爾, 山岸宏, 磯部吉章).
- 1970: 諏訪湖の魚類とその食性. JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究. 2, 79~100. (共, 山岸宏, 青山莞爾).
- 1970: 日光湯ノ湖におけるプランクトンの分布と現存量. JIBP-PF 湯ノ湖の生物群集の生産力に関する研究. 1, 28~37. (共, 青山莞爾).
- 1970: 大沼, 小沼湖沼群の生態学的研究. 渡島半島の自然と津軽海峡の意義の総合研究. (中間報告, 1969年度). 57~85. (共, 青山莞爾, 沖野外輝夫).
- 1970: 国際十進分類法 UDC 分類表索引. 日本ドクメンテーション協会. 329頁. (編共,

- 津村利夫, 他27名).
- 1970: 特定研究, JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究. 経過報告. (文部省) 第2号. 173頁. (編).
- 1971: 諏訪湖の水温, pH, DO, クロロフィル, セストンの垂直分布季節変化の調査資料. JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究. 3, 1~9. (共, 山岸宏, 吉川正武, 為政園野).
- 1971: *Microcystis* の発生時の溶存酸素について. 一特に網イケス養魚との関係一. JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究. 3, 11~25. (共, 青山莞爾, 林秀剛, 沖野外輝夫, 山岸宏, 福原晴夫).
- 1971: 諏訪湖プランクトンの季節変化(1970年). I. プランクトンの数と量との優占種の比較. JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究. 3, 41~53. (共, 山岸宏, 吉川正武, 為政園野).
- 1971: 諏訪湖のプランクトンの季節変化(1970年). II. プランクトンの現存量とその算出法. JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究. 3, 55~64. (共, 山岸宏, 吉川正武, 為政園野).
- 1971: 湖沼と地域開発. 地域開発. 7, 17~29. (共, 山岸宏).
- 1971: 諏訪湖における産業と生物分布の変化. バイオテク. 2, 261~268. (共, 山岸宏).
- 1971: 行楽地の湖水・白樺湖の水質と生物群集. 第2報. 生物群集. 陸水学雑誌. 32, 15~25. (共, 小泉清明, 青山莞爾, 落合照雄, 桜井善雄, 白石芳一, 中村一雄, 福島博).
- 1971: 霞ヶ浦, 北浦水産生物環境調査. 第3編. 環境調査. 霞ヶ浦, 北浦水産生物調査報告書. 水資源開発公団, 資源科学研究所. 1~43. (共, 沖野外輝夫, 青山莞爾, 中本信忠, 服田春子).
- 1971: 下北半島東部湖沼群の環境および生物生態(昭和45年度報告書). 下北半島生態学的基礎研究. 地域開発コンサルタンツ. 99~144.
- 1971: 江戸川の水産環境調査. 第2編. 江戸川水産関係実態調査報告書. 資源科学研究所. 104~157. (共, 沖野外輝夫, 青山莞爾, 中本信忠, 長谷川力, 服田春子).
- 1971: 特定研究, JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する経過報告. (文部省) 第3号. 123頁. (編).
- 1972: Bag 実験による諏訪湖における基礎生産と分解関係の研究. JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究. 4, 36~74. (共, 諏訪湖 Bag 実験グループ).
- 1972: 諏訪湖のプランクトンの季節変化(1970年). III. プランクトンの垂直分布. JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究. 4, 75~89.
- 1972: 諏訪湖のプランクトンの季節変化(1970年). IV. プランクトンの垂直分布と水温, pH, および溶存酸素との関係. JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究. 4, 90~101.
- 1972: 最近10年間の諏訪湖プランクトンの遷移と水平, 垂直分布. 陸水富栄養化の基礎的研究. 1, 5~10. (共, 青山莞爾, 磯部吉章).
- 1972: Chemical studies on carbon cycle in Lake Suwa by determining pH and total carbon dioxide. Japanese Journal of Limnology. 33, 61~70. (共, T. Koyama, O. Sato, T. Tomino, K. Matsunaga).

- 1972：特定研究，JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究，経過報告。（文部省）第4号，101頁。（編）。
- 1973：諏訪湖小坂沖定点における基礎生産，二次生産，分解，栄養塩類量の季節変化に関する研究，III. 植物プランクトン，動物プランクトンの現存量の季節変化，JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究，5，44～49。（共，青山莞爾，磯部吉章）。
- 1973：諏訪湖流入，流出河川の生物群集の季節変化と生物学的水質判定，JIBP-PF 諏訪湖生物群集の生産力に関する研究，5，50～66。（共，青山莞爾，磯部吉章，福原晴夫）。
- 1973：近年における霧ヶ峯湿原池沼のプランクトンの推移，霧ヶ峯の陸水，長野県，25～38。（共，青山莞爾）。
- 1973：霧ヶ峯高層湿原池沼の陸水学的研究，第1報，八島ヶ池，霧ヶ峯の陸水，長野県，45～66。（共，白石芳一）。
- 1973：霧ヶ峯高層湿原池沼の陸水学的研究，第2報，八島ヶ池の水温及び溶存酸素の日周変化，霧ヶ峯の陸水，長野県，67～74。（共，白石芳一）。
- 1973：霧ヶ峯高層湿原池沼の陸水学的研究，第3報，鬼ヶ泉水の湖盆形態，霧ヶ峯の陸水，長野県，75～78。（共，白石芳一）。
- 1973：霧ヶ峯高層湿原池沼の陸水学的研究，第4報，鎌ヶ池，霧ヶ峯の陸水，長野県，79～92。（共，白石芳一）。
- 1973：生物学的水質判定による諏訪湖流入河川の汚濁の経年変化，陸水富栄養化の基礎的研究，2，63～70。（共，青山莞爾，磯部吉章）。
- 1973：特定研究，JIBP-PF 諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究，経過報告。（文部省）第5号，70頁。（編）。
- 1974：諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究，日本陸水生物群集の生産力に関する研究，JIBP-PF 分科委員会，1～51。（共，諏訪湖研究グループ）。
- 1974：諏訪湖流入，流出河川の水質と底生動物群集の季節変化，陸水富栄養化の基礎的研究，3，42～54。（共，青山莞爾，磯部吉章，稲田実，大城真）。
- 1974：UDC 国際十進分類法 中間版分類表，日本ドクメンテーション協会，410頁。（編共，中村幸雄・他33名）。
- 1975：Productivity and nutrient metabolism of communities in Lake Suwa. JIBP-PF Synthesis. Productivity of communities of Japanese Inland Waters. 10，（3），107～147。（共，M. Sakamoto, T. Okino）。
- 1975：Concluding discussion on productivity of Japanese Inland water communities. Zooplankton. JIBP-PF Synthesis. Productivity of Communities of Japanese Inland Waters. 10，（9），391～395。
- 1975：List of animal and plant species of Lake Suwa. Journal of Faculty of science, Shinshu University. 10，85～104。（共，T. Okino）。
- 1975：諏訪湖周辺河川の付着藻類と浮遊細菌の季節変化，陸水富栄養化とその対策，1，22～30。（共，青山莞爾，磯部吉章，谷藤美映子，竹内真智子）。
- 1975：UDC 国際十進分類法 中間版分類表索引，日本ドクメンテーション協会，350頁。（編共，中村幸雄，他33名）。
- 1976：諏訪湖の生物群集の生産力に関する研究，諏訪臨湖実験所報告，1，1～58。（共，JIBP

-PF 諏訪湖研究グループ).

- 1976 : A review of some problems in zooplankton productions. *Norway Journal of Zoology*. **24**, 419~456. (共, H. Bottrell, A. Dunkan, Z. M. Gliwicz, E. Grygierek, A. Herzig, H. Hillbricht Ilkowska, P. Larsson, T. Weglenska)
- 1976 : Addition to the list of plant species of Lake Suwa. Report of Suwa Hydrobiological Station, Shinshu University. **1**, 54~59. (共, T. Okino).
- 1976 : 高標高湖沼の生態学的研究. 第1報. 北八ヶ岳白駒の池におけるプランクトン垂直分布の季節変化. *生理生態*. **17**, 59~68. (共, 青山莞爾, 磯部吉章).
- 1976 : 諏訪湖産植物及び動物の種類数と優占種. 臨海・臨湖実験所周辺の生物相および実験生物に関する研究. **2**, 35~37. (共, 沖野外輝夫).
- 1976 : 松本城の濠における植物プランクトンの季節変化と湖沼栄養型. 陸水富栄養化とその対策. **2**, 28~33. (共, 沖野外輝夫, 加藤憲二, 吉沢清晴).
- 1976 : 松本城の濠の汚染に関する水質および生物群集の現状調査報告. 調査研究のまとめ. 松本市環境をよくする協議会. **3**, 11~16. (共, 沖野外輝夫, 中村一雄, 加藤憲二, 吉沢清晴).
- 1976 : 諏訪湖における産業と汚濁化. あきつ. **3**, 22~24.
- 1977 : 松本城の濠の富栄養化の対策と大型水生植物の分布. 陸水の富栄養化とその対策. **3**, 12~20. (共, 土田勝義, 沖野外輝夫, 吉沢清晴, 山本雅道, 加藤憲二, 太田宏).
- 1977 : 諏訪湖の大型水生植物の分布と現存量. 臨海・臨湖実験所周辺の生物相および主要実験生物に関する研究. **3**, 20~23. (共, 沖野外輝夫・林秀剛).
- 1977 : 松本城の濠における2, 3の浄化対策の実施結果と大型水生植物の分布. 調査研究のまとめ. 松本市環境をよくする協議会. **4**, 3~16. (共, 沖野外輝夫, 土田勝義, 吉沢清晴, 山本雅道, 加藤憲二, 太田宏).
- 1978 : Studies on productivity of fresh water communities. Lake Suwa. JIBP-PF Synthesis. Summary Report on Contribution of Japanese National Committee for IBP 1964~1974. **20**, 119~120. (共, S. Mori).
- 1978 : 松本城の濠の富栄養化の現状とその対策. 諏訪臨湖実験所報告. **2**, 1~217. (共, 沖野外輝夫, 加藤憲二, 吉沢清晴).
- 1978 : 人間活動による山岳河川の水質汚濁. 山岳地帯の自然環境と人間活動の影響. (昭和52年度特定研究). 19~24. (共, 沖野外輝夫, 林秀剛).
- 1978 : 諏訪湖の生物目録と主要実験生物について. 臨海・臨湖実験所周辺の生物相および主要実験生物に関する研究. **4**, 57~72. (共, 沖野外輝夫, 林秀剛).
- 1978 : 特別研究, 「環境科学」諏訪湖集水域生態系研究. 経過報告. (文部省)第1号. 90頁. (編).
- 1978 : 特別研究, 「環境科学」諏訪湖集水域生態系研究. 経過報告. (文部省)第2号. 200頁. (編).
- 1979 : 諏訪湖地区. 富栄養化対策調査報告書. 関東農政局計画部資源課. 1~164. (共, 渡辺義人, 沖野外輝夫).
- 1979 : Studies on the relation between the establishment of sewerage system and the watershed ecosystem of Lake Suwa. Researches Related to the UNESCO's Man

- and the Biosphere Programme in Japan (1978~1979). 17~19.
- 1979: 諏訪湖大型水生植物分布と現存量の経年変化. 諏訪湖集水域生態系研究, 3, 7~26.
(共, 沖野外輝夫, 林秀剛).
- 1979: 諏訪湖プランクトンおよび大型水生植物の優占種の経年変化と湖の富栄養化との関連. 信州大学環境科学論集, 1, 1~12.
- 1979: 諏訪湖の網イケス養魚が底質に及ぼす影響. 諏訪湖集水域生態系研究, 3, 81~86. (共, 林秀剛, 沖野外輝夫).
- 1979: 太田切川流域における魚類生息の実態と予測. 中央アルプス太田切川流域の自然と文化総合学術調査報告書, 185~226. (共, 中村一雄, 林秀剛, 沖野外輝夫).
- 1979: 特別研究, 「環境科学」諏訪湖集水域生態系研究. 経過報告. (文部省)第3号, 102頁. (編).
- 1980: The relation between the establishment of sewerage and the ecosystem of Lake Suwa. Researches Related The UNESCO's Man and the Biosphere Programme in Japan. (1979~1980). 24~25.
- 1980: 農村地域の水管理と指標生物. 信州大学環境科学論集, 2, 22~26. (共, 沖野外輝夫, 杉本剛士, 渡辺雄二).
- 1980: 尾瀬ヶ原池沼群の動物プランクトン及び底生動物. 尾瀬ヶ原及び周辺地域の総合調査研究, 99~106. (共, 林秀剛, 沖野外輝夫, 磯部吉章, 福原晴夫).
- 1980: 諏訪湖の富栄養化と各種漁獲物量の経年変化との関係. 信州大学環境科学論集, 2, 15~21.
- 1980: 過去80余年間(1895~1978)における諏訪湖の年間漁獲高および金額高の推移. 一諏訪湖漁業協同組合, 其の他の資料による一. 諏訪湖集水域生態系研究, 4, 69~104.
(共, 山本長, 沖野外輝夫, 山本雅道).
- 1980: 過去80余年間(1895~1978)における諏訪湖の年間漁獲量およびその出荷金額高の経年変化. 一諏訪湖漁業協同組合, 其の他の資料による一. 諏訪臨湖実験所報告, 3, 1~46.
- 1980: 諏訪湖における1932~1940年間と1950~1979年間の月別漁獲量の経年変化の資料. 一諏訪湖漁業協同組合の資料による一. 諏訪臨湖実験所報告, 3, 76~116. (共, 山本長, 山本雅道).
- 1980: 特別研究, 「環境科学」諏訪湖集水域生態系研究. 経過報告. (文部省)第4号, 115頁. (編).
- 1980: 特別研究, 「環境科学」諏訪湖集水域生態系研究. 経過報告. (文部省)第5号, 105頁. (編).
- 1980: 長野県魚貝図鑑. 淡水貝類. 信濃毎日新聞社, 102~127. (共, 名取昇一).
- 1981: Synthesis of the environmental study of Suwa District. Researches Related to the UNESCO's Man and the Biosphere Programme in Japan (1980~1981). 24~26.
- 1981: 諏訪湖の富栄養化と漁獲物総量および種属別相対量の経年変化との関係. あきつ, 4, 5~8.
- 1981: 諏訪湖の魚貝類相の変遷と移殖放流について. 信州大学環境科学論集, 3, 1~6.
(共, 山本雅道, 沖野外輝夫).

- 1981：諏訪湖の各種移殖魚貝類の放流年次と各種の年間漁獲物量の順位の推移。信州大学環境科学論集。3, 7~13。(共, 磯部吉章)。
- 1981：尾瀬ヶ原池澮の動物プランクトンおよび底生動物。生物科学。33, 85~88。(共, 林秀剛, 磯部吉章, 福原晴夫)。
- 1981：烏川水系河川における河床附着藻類。中央山岳フォッサマグナ地帯における生物相の生理, 生態学的研究。59~67。(共, 林秀剛)。
- 1981：北アルプス烏川の水質と水生生物。北アルプス烏川流域の自然と文化総合学術調査報告書。111~211。(共, 林秀剛, 中村一雄, 吉田利男)。
- 1981：過去20年間の天竜川と西天竜川の生物群集構造。諏訪湖集水域生態系研究。7, 101~113。(共, 山本雅道, 杉本剛士, 青山莞爾, 磯部吉章)。
- 1981：特別研究, 「環境科学」諏訪湖集水域生態系研究。経過報告。(文部省)第6号。120頁。(編)。
- 1981：特別研究, 「環境科学」諏訪湖集水域生態系研究。経過報告。(文部省)第7号。145頁。(編)。
- 1982：The relation between the establishment of sewerage and the ecosystem of Lake Suwa. Researches Related to the UNESCO's Man and the Biosphere Programme in Japan (1981~1982)。66~67。
- 1982：Ecological studies on zooplankton and zoobenthos in the pools of Ozegahara Moor. Ozegahara. Scientific Researches of the Highmoor in Central Japan。277~298。(共, H. Hayashi, T. Okino, Y. Watanabe, M. Ogawa, T. Morita, Y. Isobe, H. Fukuhara, A. Ootaka)。
- 1982：諏訪の自然誌, 陸水編。諏訪湖(第4章)。諏訪教育会。113~176。(共, 沖野外輝夫)。
- 1982：諏訪湖とその集水域における陸水学, 生物学および地質学の文献目録(1891~1980)と研究小史。諏訪臨湖実験所報告。4, 28~84。(編共, 田中邦雄, 沖野外輝夫, 林秀剛)。
- 1982：諏訪湖における1932~1940年間と1950~1980年間漁獲物の月別出荷金額高の経年変化の資料。一諏訪湖漁業協同組合の資料による一。諏訪臨湖実験所報告。4, 85~127。(共, 沖野外輝夫, 林秀剛)。
- 1982：諏訪湖の魚貝類相, 移殖放流種および各種漁獲物量の変遷と湖の富栄養化との関連。水温の研究。25, 2~28。
- 1982：諏訪湖の網生管養鯉量と漁獲量との関係。信州大学環境科学論集。4, 9~13。
- 1982：自然の健康度一諏訪湖の水質調査一。東書「生物」224, 1~5。
- 1982：特別研究, 「環境科学」諏訪湖集水域生態系研究。経過報告。(文部省)第8号。130頁。(編)。
- 1983：The relation between the establishment of sewerage and the ecosystem of Lake Suwa. Researches Related the UNESCO's Man and the Biosphere Programme in Japan。(1982~1983)。43~45。
- 1983：諏訪湖の富栄養化と生物群集の変遷。信州大学環境科学論集。5, 1~15。
- 1983：特別研究, 「環境科学」諏訪湖集水域生態系研究。経過報告。(文部省)第9号。127頁。(編)。

1984：諏訪湖の漁獲量およびその出荷金額高の経年季節変化(1932～1940年間, 1950～1980年間)。諏訪臨湖実験所報告, 5, (印刷中)。

1984：湖沼の生物観察ハンドブック。湖沼の生態学入門。東洋館出版社。(印刷中)。(共, 青山莞爾)。